

ベビーシッター情報

2010 June Vol. 69



発行所 社団法人 全国ベビーシッター協会
〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 YSKビル7F
TEL:03-5363-7455 FAX:03-5363-7456
URL:http://www.netcircus.com/babysitter
発行人 網野武博
編集 広報啓発委員会
発行年月日 2010年(平成22年)6月
会員交流事業・広報啓発事業・調査研究事業・研修事業・資格認定制度事業等、これらの事業を通してベビーシッターは21世紀に貢献しています。

厚生労働省認可 社団法人 全国ベビーシッター協会
All-japan Babysitter Association.

豊かな自然の中、豊かな心を育てたい

(社)全国ベビーシッター協会名誉会長 巷野悟郎の 知事対談シリーズ 22



NHK大河ドラマ「龍馬伝」で、改めて大人気の坂本龍馬のふるさと、土佐・高知。うらかな春の4月13日、同じく大河ドラマ「功名が辻」の主人公、山内一豊が築城した「南海道随一の名城」と呼ばれる高知城の眼下にある県庁に、尾崎正直知事を当協会名誉会長 巷野悟郎が訪問いたしました。

高知県 尾崎正直 知事

昭和42年9月生。平成3年東京大学経済学部卒業。同年大蔵省(現財務省)入省。主計局主計官補佐、内閣官房副長官秘書官など歴任し、平成19年10月退官。同年12月高知県知事。

ベビーシッターは 信頼できる育児のサポーター
会長：本日は、高知におきましても、ベビーシッターの活躍の場を広げていただきたいと思います。ベビーシッターとして、各ご家庭に必要な時間、必要な場所、0歳の赤ちゃんから小学生までのお子様を大切にお預かりしております。
知事：私も東京に住んでおりました頃は、ベビーシッターさんに幼稚園の送迎や体調の悪いときなど、子育てを手伝っていただいた経験があります。信頼できるシッターさんに出会えたので、とても助かりました。料金的には少し辛いところもありましたが(笑)。
会長：保育園などの集団保育とは違い、どうしても1対1になる。今は育児支援割引事業という助成制度があり、一家庭一日あたり1700円の補助金が出され、多くの方が利用されているようです。
知事：それはありがたいですね。今は子育てサポートには、ベビーシッターを始めとして保育ママやファミリーサポーターなど、いろいろな育児支援の仕組みがあります。最終的な選択基準は、「一人」だと思っております。親や子どもを理解してくれる、信頼できる人とのつながりが一番大切だと、自分の子育てを通して実感しました。
会長：ベビーシッター協会では、創立当初より質の高



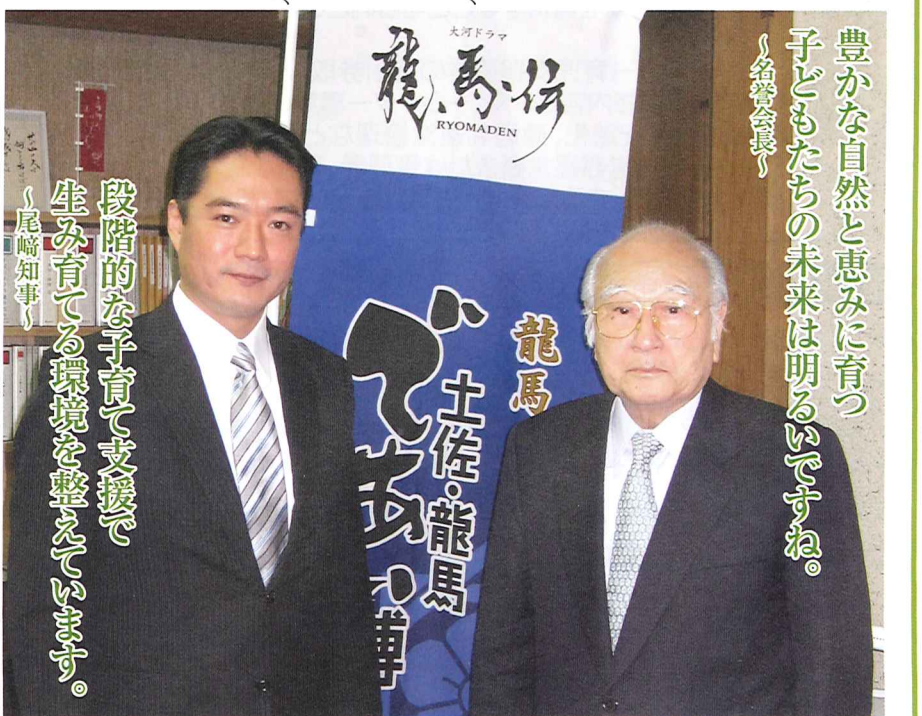
いベビーシッターの育成に力を入れており、平成12年からは認定ベビーシッター制度を導入致しました。この制度は新任研修・現任I研修を受講して、さらに実務経験を経て受験資格を得た後に、毎年1回行われる認定試験に合格した人に、認定ベビーシッター資格を付与するものです。大学や短期大学などの保育士養成校においても、卒業と同時に認定ベビーシッター資格を取得できる指定校制度も導入し、高知県内にも20数名の認定ベビーシッターが在任しております。ぜひ、このようにもっている認定ベビーシッターたちにも活躍の場を与えていただきたいと思います。
高知県の子育て事情
会長：今、東京を始めとする都心部では、待機児童が社会的問題とされています。高知県ではいかがですか?
知事：県内の待機児童は、都会ほど深刻な状況ではありません。ただ、経済的な問題から働かざるを得ない女性が多い本県では、育児と仕事のバランスが余り良くないのが現状です。例えば、勤務時間に対して、保育所の開所時間が短いため、フルタイム勤務だとお迎えに間に合わない。毎日早退するわけにもいけません。企業としては女性の雇用の敬遠につながり、女性の失業率や経済問題の悪化、少子化など悪循環になりがちです。ワークライフバランスの



「時代を担う高知の子どもを生み育てやすい環境づくり」を目指して!
知事：高知県では、子育てに対して段階的に支援しています。まず子育ての前に結婚を望む男女の出会いの機会を多く持てるようなイベントや、地域でのお世話焼きの仕組みづくりを推進して婚姻率のアップを図っています。次に、周産期医療の充実等子どもと母親の健康を守り、乳幼児医療費の助成や小児救急医療体制、小児科医師の確保など、子どもを生み育てる環境を整えています。
会長：私も小児科医として何度も高知県には講演等に伺っており、熱心に取り組まれていることは存じております。
知事：核家族の増加による子育ての孤立化も課題のひとつで、乳幼児期の子育て家庭のために、地域子育て支援拠点施設や保育所、幼稚園等での子育て支援、一時預かり事業の促進、企業等との協働による子育て支援の推進をしています。また、延長保育や乳児保育、休日保育、病児病後児保育など、働く保護者の多様なニーズに対応できるように取り組んでいます。
また、知徳・体の充実を図り、すべての子どもが次代の担い手として活躍できる力を育くむために、認定子ども園への移行促進による幼児教育の充実や、小学生・中学生の基礎学力向上など、学校等の教育環境の整備にも力を入れています。
会長：子育ての基本は家庭だと思っておりますが、尾崎知事はどうにお考えでしょうか。
知事：その通りだと思います。ただ、核家族化して、身近に育児を手助けしてくれる人がいない。そこで、地域のあり方が重要になってきています。地域の支えあいの力を意図的に再構築させるためには、公的な支援が必要だと考えており、助産師による家庭訪問や子育て支援アドバイザーによる育児相談などの事業も行っています。
会長：お母さんの中には、自分の子育てに不安を持っている人も多くいますが、「それでいいんですよ」と認めてくれる人がいると、とても心強く思うものです。ベビーシッターは家庭の中に入って、いつもお母さんの心に寄り添いながら、一緒に子育てをしています。

巷野 悟郎 名誉会長
東京大学医学部卒業 小児科医
都立駒込病院副院長、都立府中病院院長、東京家政大学教授、聖徳大学児童学科教授を経て現在
社団法人全国ベビーシッター協会名誉会長
社団法人母子保健推進会議会長
(主な著書)
「赤ちゃんが書かせてくれた～小児科医からママへの手紙」(赤ちゃんとママ社)
「保健保育の基礎知識」(編著/小児医事出版社) など多数

海・山・清流：自然豊かな高知。
会長：高知県は、何度訪れてもいい所ですね。
知事：ありがとうございます。日照時間や森林率も全国ナンバーワンで、海も山も川もある自然豊かな県です。そこらいたたく自然の恵み・食べ物は、本当に美味しいです。
坂本龍馬に代表される数多くの偉人を生んだ歴史や風土があり、子育てをするには、とても良い所です。ぜひ、若い人たちが帰って来よう、来たいと思う地方にしたいと頑張っているところです。
会長：高知から、子育ては楽しい、希望あふれるものであることを全国に向けて、発信していただきたいものです。
本日はお忙しいところありがとうございました。



豊かな自然と恵みに育つ子どもたちの未来は明るいですね。
(名誉会長)
段階的な子育て支援で生み育てる環境を整えています。
(尾崎知事)